

令和6年度

# 適 性 検 査 C

注 意

- 1 問題は [1] から [3] までで、6ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は45分間です。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 解答はすべて解答用紙にはっきりと記入し、**解答用紙**だけ提出しなさい。
- 5 解答を直すときは、きれいに消してから、新しい解答を書きなさい。
- 6 性別・受検番号は解答用紙の決められた欄<sup>らん</sup>3か所に必ず記入しなさい。

さいたま市立大宮国際中等教育学校

1

花子さんは、総合的な学習の時間に、日本の若者と外国の若者の意識のちがいについて調べ、発表に向けた準備をしています。

以下の会話を読んで、あとの問いに答えなさい。

先生：花子さん、発表原稿の準備はできていますか。

花子さん：はい。わたしは、アメリカから日本に留学しているリサさんと友だちになり、自分とは意識がちがうと覚えることがありました。そこで、わたしは、日本と外国の若者の意識のちがいについて、調べて発表しようと考えました。

先生：花さんは、日本の若者と外国の若者とで、どのような意識のちがいがあると思いますか。

花子さん：資料1を見てください。これは、日本・韓国・アメリカ・イギリス・ドイツ・フランス・スウェーデンの7か国の13歳から29歳に行ったアンケート調査のうち、「自分自身に満足している」という質問の回答の結果をまとめたものです。この結果から、日本の若者と外国の若者の意識のちがいが見えるように思います。

先生：なるほど。たしかにちがいがあるといえそうですね。

花子さん：わたしは、このような意識のちがいと関係のある資料が、他にもあるのではないかと思います。同じアンケート調査から別の資料をさがしました。資料2から資料4を見てください。これは、先ほどのアンケート調査から、別の質問の回答の結果をまとめたものです。わたしは、資料1の意識のちがいは、この資料のどれかと関係があるのではないかと考えました。資料2から資料4で、日本の調査結果が資料1と同じようなものを選びたいと思います。また、わたしは自分自身に満足していないところがあり、このままではいけないと考えて、外国の若者の意識のちがいを、学べるところがあるのではないかと考えました。

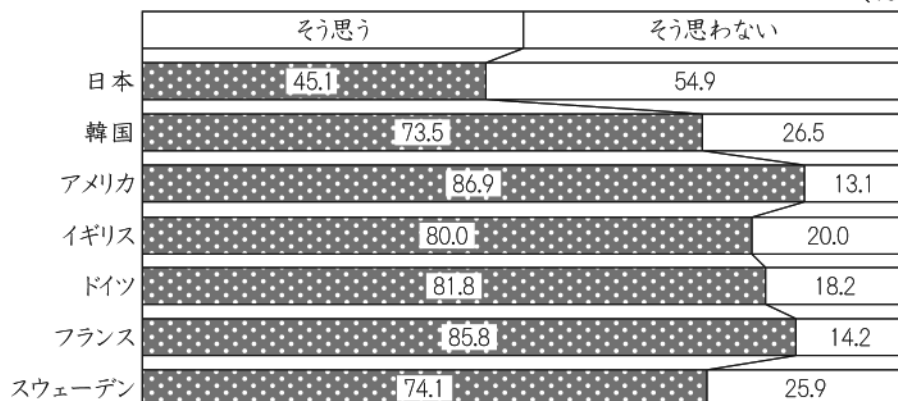
先生：なるほど、花さんの考えはよくわかりました。それで、花さんは、どのような発表をするつもりですか。

花子さん：まず、資料1をもとに、日本と外国の若者の意識について、どのようなちがいがあるのかを述べます。次に、資料2から資料4より、資料1の意識のちがいと関係があると考えた資料を1つ選び、そう考えた理由を説明します。最後に、外国の若者のような意識のちがいを学べるものとして、自分自身に満足する気持ちを高めるために、これから具体的にどのようなことをしようと思うかを、自分の意見として述べます。

先生：楽しみにしていますね。

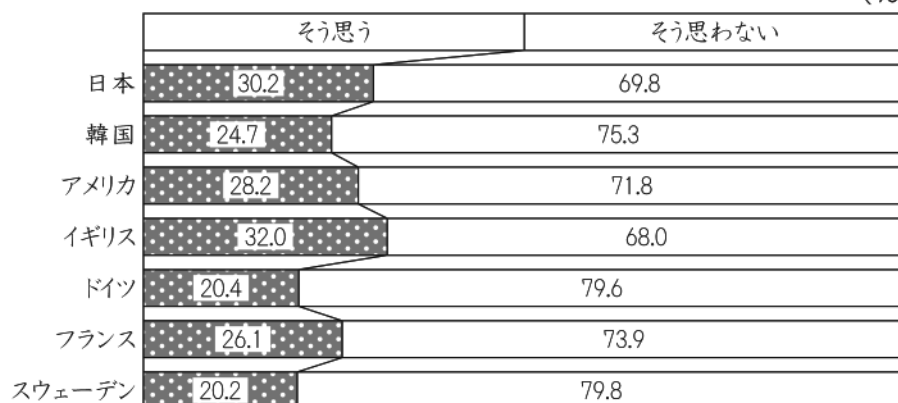
資料1 自分自身に満足している

(%)



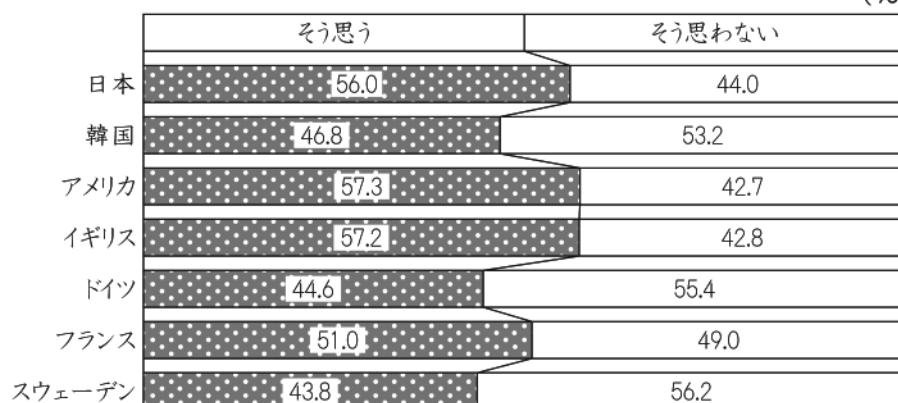
資料2 よくそをつく

(%)



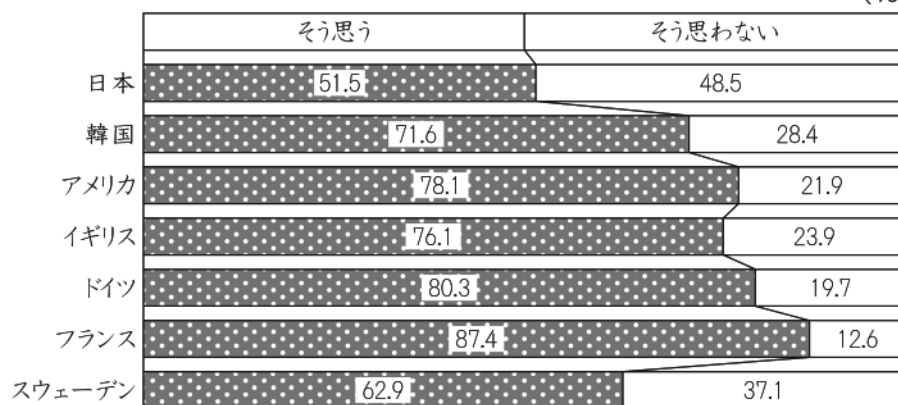
資料3 人は信用できないと思う

(%)



資料4 うまくいくかわからないことにも意欲的<sup>よく</sup>に取り組む

(%)



(資料1～資料4は内閣府「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査(平成30年度)」をもとに作成)

問 あなたが花子さんと同じ立場なら、どのような発表原稿を作成しますか。次の条件に従<sup>したが</sup>って書きなさい。

条件1：解答は横書きで1マス目から書くこと。

条件2：文章の分量は、300字以内とすること。

条件3：数字や小数点、記号についても1字と数えること。

(例) 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 4 | 1 | . | 5 | % |
|---|---|---|---|---|

太郎さんは、総合的な学習の時間に、空き家の現状について調べ、発表に向けた準備をしています。

以下の会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

先生：太郎さん、発表原稿の準備はできていますか。

太郎さん：はい。わたしは、最近空き家が増えているというニュースを見ました。そこで、空き家の状況と活用する方法について発表しようと考え、その原稿を書いているところです。  
資料1を見てください。これは、2008年と2018年の全国とさいたま市の空き家の変化をまとめたものです。空き家率とは、すべての住宅数をもとにしたときの空き家の割合を表した数値です。わたしは、この資料から、さいたま市の空き家率の変化が、全国の変化とちがう動きをしていることに注目し、それはさいたま市の人口が増えていることと関係があるのではないかと考えました。

先生：なるほど。さいたま市の空き家率の変化の特ちょうと、そのようになった理由を考えてみるとおもしろそうですね。でも、人口が増えていること以外にも理由がありそうですね。ところで、空き家にはどのような問題点があるのですか。

太郎さん：資料2を見てください。これは、空き家についての心配事を調査した結果をまとめたものです。わたしは、この資料から空き家の問題点について、さまざまな点から説明できると考えました。

先生：なるほど。その問題を解消するために、空き家をどのように活用すればいいと思いますか。

太郎さん：資料3を見てください。この資料は、空き家の活用事例を調べてまとめたものです。どの活用事例も、空き家の問題点への対策になりそうだと思います。

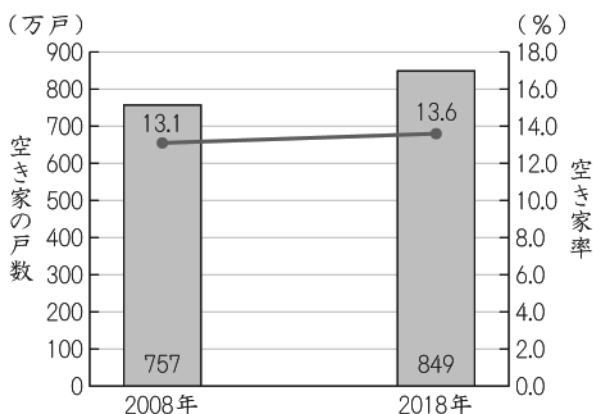
先生：よく調べていますね。それで、太郎さんはどのような発表をするつもりですか。

太郎さん：まず、資料1をもとに、さいたま市の空き家の戸数と空き家率の変化の特ちょうと、そのような変化になった理由を考えて述べます。次に、資料2をもとに、空き家の問題点について、2点述べます。最後に、資料3の空き家の活用事例を1つ取り上げます。そのような活用が、なぜ資料2から述べた空き家の問題点を解決することにつながるか理由を述べます。

先生：すばらしい発表になりそうですね。

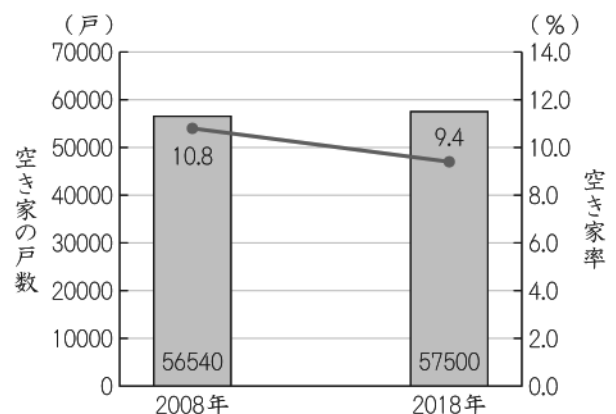
### 資料1 全国とさいたま市の空き家の戸数と空き家率の変化

#### 全国の空き家の変化



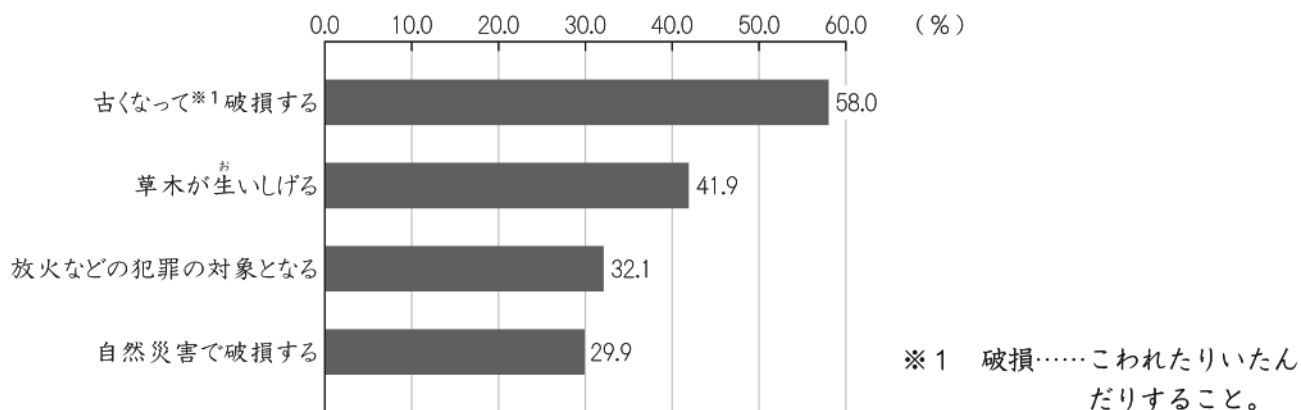
(総務省「住宅・土地統計調査(令和元年9月)」をもとに作成)

#### さいたま市の空き家の変化



(さいたま市「第2次さいたま市空き家等対策計画(令和4年3月)」をもとに作成)

## 資料2 空き家についての心配事（複数回答可）



回答の合計が100%にならないのは、あてはまるものを2つ以上選んでいる場合があるため。

（国土交通省「令和元年空き家所有者実態調査報告書（令和2年12月）」をもとに作成）

## 資料3 空き家の活用事例

●<sup>はくし</sup>宿泊施設

宿泊施設として、旅行者に提供<sup>きよう</sup>する。

●※2シェアオフィス

空き家をいくつかのスペースに区切って、スペースごとに貸し出す。

●<sup>かい</sup>介護施設

高齢者向けの※3デイサービスや※4グループホームとして利用する。

※2 シェアオフィス……1つの場所を、複数の企業や個人で共有するオフィスのこと。

※3 デイサービス……食事や入浴などを提供する日帰りの介護サービス。

※4 グループホーム……高齢者がスタッフの助けを受けながら、少人数で共同生活をおくる施設。

問 あなたが太郎さんなら、どのような発表原稿を作成しますか。次の条件に従<sup>したが</sup>って書きなさい。

条件1：解答は横書きで1マス目から書くこと。

条件2：文章の分量は、300字以内とすること。

条件3：数字や小数点、記号についても1字と数えること。

(例) 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 4 | 1 | . | 5 | % |
|---|---|---|---|---|

太郎さんのクラスでは、総合的な学習の時間に、プラスチックごみの問題点について調べて発表することになりました。太郎さんは、「日本のペットボトルの使用を減らそう」というテーマで発表しようと考えて、準備をしています。

以下の会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

先生：太郎さん、プラスチックごみの問題点について、発表原稿の準備は進んでいますか。

太郎さん：はい。わたしは、プラスチックごみのうち、とくにペットボトルに注目して、「日本のペットボトルの使用を減らそう」という立場で発表しようと考え、発表原稿を用意しています。わたしは、資料1から資料4の4つの資料をもとに、ペットボトルの問題点を説明して、ペットボトルの使用を減らしたほうがいいという意見を述べようと考えました。まず、資料1を見てください。これは、政府が発表した記事の一部です。この記事には、プラスチックごみによる海の生き物の被害が書かれています。この資料を使って、ペットボトルが環境にあたえる被害について説明します。次に、資料2を見てください。これは、日本のペットボトルの出荷量と、ペットボトルを作るときに出る二酸化炭素の量をまとめたものです。資料から、2021年のペットボトルの出荷本数は、2004年と比べて約1.6倍になっているので、二酸化炭素による被害も同じくらい大きくなっていると考えられます。次に、資料3を見てください。これは、自然環境で海洋ごみが分解されるのに必要な年数をまとめたものです。この資料から、ペットボトルが分解されるまでに、約400年もの長い時間が必要だということを説明します。そして、資料4を見てください。これは、日本のペットボトルの回収率の変化をまとめたものです。この資料から、回収されなかったペットボトルが海洋ごみとなったり、ごみとして処理されたりするときに、環境に悪い影響をあたえていることを説明します。

先生：なるほど、太郎さんがどのような資料を用意して、どのように発表しようと考えているかよくわかりました。では、太郎さんが考えた発表原稿の内容について、花子さんはどう思いますか。

花子さん：はい。太郎さんが、プラスチックごみのうち、ペットボトルの問題点を説明して、ペットボトルの使用を減らそうという意見を述べることはわかりました。しかし、そのような意見を述べるために、ふさわしくない資料があるように思います。例えば、資料1はビニール袋のことは書かれていますが、ペットボトルのことが書かれていません。ペットボトルのかけらを食べてしまった生物の例などが書かれている資料に変えたほうがいいと思います。

先生：なるほど。では、太郎さんが用意した資料2から資料4のそれぞれについて、資料から読みとれることをふまえて、太郎さんの考えている発表に使う資料としてふさわしいかどうかと、花子さんがそのように考えた理由を、わかりやすくまとめて、太郎さんに伝えてみてください。

花子さん：わかりました。

資料1 政府が発表した記事の一部

2018年の夏、神奈川県鎌倉市<sup>かまくら</sup>の浜<sup>はま</sup>に打ち上げられたクジラの赤ちゃんの胃の中からプラスチックごみが出てきました。このように死んだクジラの胃からビニール袋などのプラスチックごみが発見される例が世界各地でいくつも報告されています。

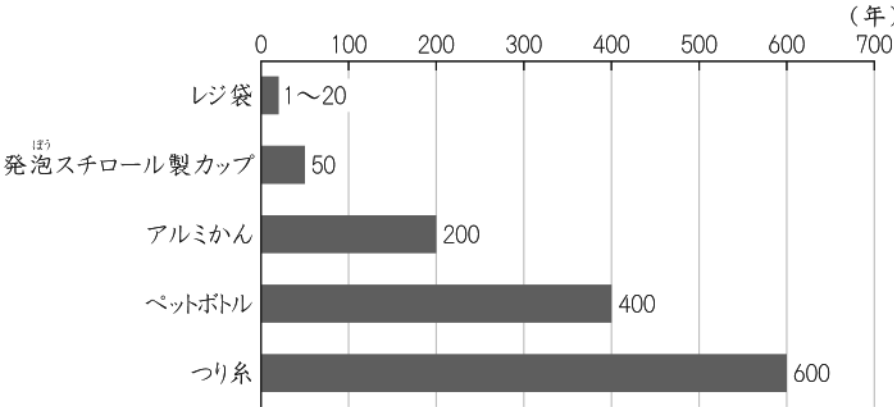
(政府広報オンライン「海のプラスチックごみを減らしきれいな海といきものを守る! (令和元年5月14日) (https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201905/1.html)」より)

資料2 ペットボトル出荷本数とペットボトルを作るときに出る二酸化炭素の量

|                            | 2004年度 | 2021年度 |
|----------------------------|--------|--------|
| ペットボトル出荷本数(億本)             | 148    | 234    |
| ペットボトルを作るときに出る二酸化炭素の量(万トン) | 208.9  | 209.6  |

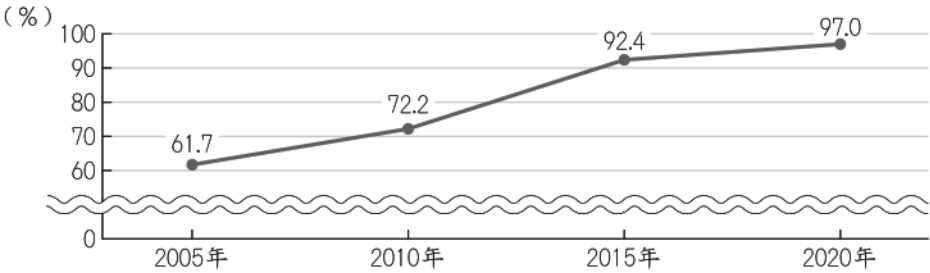
(PETボトルリサイクル推進協議会「PETボトルリサイクル年次報告書2022」をもとに作成)

資料3 自然環境で海洋ごみが分解されるのに必要な年数



(WWFジャパン「海洋プラスチック問題について(平成30年10月)」をもとに作成)

資料4 日本のペットボトルの回収率の変化



(PETボトルリサイクル推進協議会の資料をもとに作成)

問 あなたが花子さんなら、どのようなことを太郎さんに伝えますか。次の条件に従って書きなさい。

条件1: 解答は横書きで1マス目から書くこと。

条件2: 文章の分量は、300字以内とすること。

条件3: 数字や小数点、記号についても1字と数えること。

(例)

4 1 . 5 %

これで、問題は終わりです。